

おおた文化の森

「森で、逢おう」

NEW

情報誌Webサイト「おおた文化の森」リニューアル10月号です。前号より紙面も大幅アップして内容充実！是非お手にとってご覧下さい。皆様からのご意見などもお待ちしております。こちらまでお寄せ下さい。bunkanomori@nifty.com
また大田文化の森運営協議会Webサイトもご覧下さい。

特集

収穫祭 文化の出会い広がる輪

～楽しさいっぱい！夢いっぱい！！～

収穫祭は毎年11月初めの文化の日に開催される大田文化の森の全館イベントで、運営協議会が直接運営企画する9つのプロジェクトのひとつです。今年で5回目になります。収穫祭は、「文化プレーヤーの発表の場」というのが基本コンセプトになっています。文化プレーヤーとは、聞きなれない言葉ですが、運営協議会は、次のように説明しています。
“大田文化の森は「文化活動を通して区民自らが学び、演じ、交流しあい、区民相互の和(輪)を広げ、区民文化の創造を培っていくこと」を目的とした施設です。この目的を実現するために運営協議会と共にボランティアとして活動して下さる方々が「文化プレーヤー」です”



子ども御輿(昨年の収穫祭より)

ところで、文化って、なんでしょう。広辞苑によれば、文化とは「人間が自然に手を加えて形成してきた物心両面の成果」です。ついでに、文化祭とは「学校において生徒集団が、また地域において住民が独自に主題を選定し、各種の展示・音楽・演劇などの発表を行う祭典」です。収穫祭は、つまり、分かりやすく言えば、住民による文化祭なのです。

さて、このような趣旨の収穫祭。基本は文化プレーヤーの発表の場です。しかし限られた文化プレーヤーだけでは、事実上イ

イベントの実行が困難ですし、将来の発展性も乏しい。そこで、新たな文化プレーヤーを発掘することも狙いの一つとして、参加者を公募することを徐々に取り入れてきたのですが、今年からは、当初から全面公募でスタートしました。この結果、公募による参加者が大幅にふえました。もうひとつ、今年の特徴は運営協議会の全てのプロジェクトが、プロジェクト自体として参加する形をとったことです。4階に「運営協議会の部屋」というプレゼンの場を設けました。ここを見れば、運営協議会の活動が一望でき、「たねまき祭」から「収穫祭」までの、一貫した流れを把握できるというわけです。

今年一番の特徴は、開催日を3日はホールと広場、4日は集会棟と広場、と二日間に分けてみたことです。結果の評価はまだわかりませんが、参加者にとっては、参加しやすくなったのではと考えています。また、各部門で、開催テーマを決めて公募し、参加いただきました。

(1)ホール 各時間帯に異なるテーマ設定

9:30～10:00 式典

読み応えのあるコラムが自慢！

文化プレーヤー

文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

運営協議会委員の志

「私の文化の森」

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今月は福野幸雄さんです。

実行委員会いきいき

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今月は異文化交流実行陰火委です。

文化の森育ち

文化の森でつながっていく、育っていくそんな人たちをご紹介します。今月は大森を元気で魅力的なまちにしたいと活動する「大森まちづくりカフェ」です。

ここに花あり おおた花百景

立派な花壇でなくても良いから街を歩いているときに癒されるスポットをご紹介します。今月は「大倉山公園」をご紹介します。

第2回 フォレストメイツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

2006年上期 企画実施報告

2006年の上期に行われた企画写真でご紹介します。皆さんの活躍具合が良く伝わると良いのですが

10:00～12:00	お年寄りたちの文化祭(例:合唱、演奏)
12:00～13:00	息抜き(例:親子で歌おう)
13:00～15:00	やや高度なプロ好み演目(例:楽器演奏、声楽、舞踊)
15:00～17:00	前半:エンターテインメント 後半:客席と一体化
(2)展 示	「もっと知ろう、地元を！」
(3)広 場	「見栄えがよくて、音量の少ないもの」
(4)模擬店	「チャリティ・ミニショップ・スタイルで」 作って売る楽しみ、達成感を参加者に！！
(5)スタンプラリー・ワークショップ	「子どもと大人が同時に楽しめるように」
(6)チャリティ・ミニショップ	「出店をもっと楽しもう」

こうして、5月から参加者の一般公募活動がはじめられました。そして、7月末の締め切りまでに90件弱もの応募をいただきました(その後の参加辞退などもあって、実際の参加者は異なります)。

今年もこの収穫祭を、みなさん、ぜひ楽しんでください。

文化プレーヤー(収穫祭実行委員長) 栗原勝彦

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 側でもあり

楽しイベントがたくさん！10月～12月も予想に反したたくさんイベントです。オススメはもちろん11/3～4の文化の森「収穫祭」です。2日間になって分かりやすくパワーアップの収穫祭に是非お越し下さい。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

申し込み・問合せ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.21Web版

2006年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:bunkanomori@nifty.com
[大田文化の森運営協議会Webサイト](#)

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります



元気印 文化プレイヤー

「文化の森」ボランティア活動のおすすめ

運営協議会は区民の皆様の文化活動を支援する組織で、文化プレイヤー(ボランティア)に登録された方々を中心にした活動を支援しています。その他、区民の公募による企画や区民の文化サークル・団体・NPO・企業等との連携による文化活動も支援しています。



情報誌の発送作業

ボランティア活動は「時間を忘れて文化活動に没頭する対象を見出した時の喜び楽しさを享受し、体験することにより自らの人生を豊かに彩る」ものです。

運営協議会はそのためにサポートチームという組織を作り、文化活動のあらゆるサポートを行う窓口的な役割を果たすチームを結成しました。文化の森で文化活動を行いたい方々は、まずはこの

チームに参画し、自分にふさわしい活動に従事していただきたいと思います。

文化プレイヤーとして活動される分野は下記の通りです。

A. 事務サポート

チラシ印刷や情報誌の発送・配布など月に1回～2回程度の簡単な事務のサポートです。

B. イベントサポート

イベントごとに異なりますが、依頼があった企画ごとに、受付や会場案内などのサポートを行います。

C. 講師・出演者としての人材登録

登録していただいた特技に対して、講師や出演者としての要望があれば、活動していただくというシステムです。

D. 企画提案・実施

運営協議会にある9つの実行委員会で活動していただけます。

E. 情報誌 企画・編集サポート

情報誌「おおた文化の森」を発行するサポート。定例会は月に2回。その他、編集や取材などによって回数は異なります。

F. ホームページ作成

月に2回程度の打ち込み作業など文書の打ち込みができる方、大歓迎！

G. 公募企画サポート

一般区民の方が企画した公募の企画に関して、当日の受付や講座の準備、写真撮影など、裏方として実施者のサポートをします。

H. 廊下ギャラリー

月に1～2度昼間の打合せなど。文化の森の4階にある廊下の壁面を利用したギャラリーの企画や設置、撤去などのサポートをします。

特集

収穫祭文化の出会い広がる輪

～楽しさいっぱい！夢いっぱい！！～

読み応えのあるコラムが自慢！

運営協議会委員の志

「私の文化の森」

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今月は福野幸雄さんです。

実行委員会いきいき

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今月は異文化交流実行陰火委です。

文化の森育ち

文化の森でつながっていく、育っていくそんな人たちをご紹介します。今月は大森を元気で魅力的なまちにしたいと活動する「大森まちづくりカフェ」です。

ここに花あり おおた花百景

立派な花壇でなくても良いから街を歩いているときに癒されるスポットをご紹介します。今月は「大倉山公園」をご紹介します。

第2回 フォレストメイツ チクリ筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

2006年上期 企画実施報告

2006年の上期に行われた企画写真でご紹介します。皆さんの活躍具合が良く伝わると良いのですが

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森側でもあり

楽しいイベントがたくさん！10月～12月も予想に反した皆さんのイベントです。オススメはもちろん11/3～4の文化の森「収穫祭」です。2日間になって分かりやすくパワーアップの収穫祭に是非お越し下さい。

文化の森について アクセス&MAP

1. 文化プレーヤー通信編集

月に一度、文化の森運営協議会に所属する文化プレーヤー

(ボランティアの方々)への情報の提供と、事業活動などの共有などを目的に発行しているプレーヤー通信を企画・編集します。

皆様の参画をお待ちしています。なお、お問い合わせは事務局へお願いします。

運営委員 青柳博之

サポートチームの活動について

サポートチーム結成の目的

この新しく組織された「サポートチーム」は、区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として設立された「文化の森」における文化活動を支援することをミッションとした、諸活動のサポートに携わる方々のチームです。このサポートチームの運営を円滑に推進するために、「サポートチーム実行委員会」を立ち上げました。

サポートチームへの期待

チームのスタッフは、文化の森運営協議会の直接企画、公募企画による事業、広報活動、さらには情報誌の編集の仕事など、サポートの要請されるそれぞれの分野での活躍が期待されています。

サポートチームのこれから

この委員会は、発足間近なので少人数のスタッフで構成されていますが、今後「文化の森」に期待される諸活動を推進するためには、より多くの文化プレーヤーの方々の参加と協力が望まれます。

委員会をスタートさせ2ヶ月が経ちますが、私たちは「文化プレーヤー通信」などの広報で、この組織を充実させるために、それぞれの役割を担う要員確保のキャンペーンを実施することにしました。

また、併せて文化プレーヤーの方々に参加を呼びかけて、この仕事に携わっていただけるか否かのアンケートも実施することにしました。

現在は少しずつ寄せられている希望に応じ、個別にサポートを行っていますが、これからはこのアンケートをもとに、皆様から望まれる体制を整えていきたいと考えています。

また対象とされるサポート内容として、技術提供を求められることもありますが、パソコン操作やカメラ撮影などの特殊技術の講習会などを実施し、そのご期待に沿えるよう企画も進めております。このように私たちサポートチームは、委員会活動を積極的に促進し、期待されるサポートを円滑に対処できるよう努力を続けていきます。

皆様のご協力とご意見を、この新しい委員会の私たちにお寄せ下さい。

文化プレーヤー(サポートチーム実行委員長) 松浦克巳

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどをご紹介します。

申し込み・問合せ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.21Web版

2006年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX 03-3772-0704
E-mail: bunkanomori@nifty.com
[大田文化の森運営協議会Webサイト](#)

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります

おおた文化の森

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

福野幸雄

文化の森で運営協議会委員としての活動は、私にとって、好ましく楽しく大事な部分です。

ただし、私の生活の一部であって全てではありません。経営コンサルタントとしての仕事や、リゾート施設の運営理事や、宝物のように大切な仲間とかかわり合っているいくつかのグループや、サークルの活動があります。それぞれが私の生活の中で血となり肉となつて、相乗効果を期待して、少しでも精神的に豊かな人生が送れたら、と思っています。自分の個人的生活の充実が、運営協議会の活動にも反映され、逆に、その活動が個人的生活の充実に寄与する、こういう好循環を期待しています。

運営協議会委員は、大田区長に委嘱され、区民の文化活動の支援者であり、たしかに求められた役割もあります。ただ私は、あまり堅苦しく考えていません。私にとって文化活動の価値判断や内容評価できる能力はきわめて不十分です。さまざまな分野での自分の人生体験から得た「常識」に基づいた「自然体」で対応するほかないと思っています。お神輿が、できるだけ道筋にそって、怪我や喧嘩がなく、雑踏を巡行できるような、交通整理を目立たないように実行する。気がつけば祭は無事終わっていたら良いなあ、と思っています。

文化の森は、皆様がいろいろな形で、できる範囲のことを実行される場所です。

文化の森には一本の銘木は要らない、様々な木々が密生する文字通り「森」なのです。

※このコーナーのタイトル文字は寄稿者の直筆によるものです



実行委員会は文化の森活動の「血管」です。文化プレーヤーは「細胞」です。文化の森の活動は、独演や独奏だけでは成り立ちません。個々の文化プレーヤーが集まり、企画し、実行し、運営するための組織が実行委員会です。実行委員会は、若くて新しい血液が脈々と流れ、文化の森活動をいきいきとさせる血管です。実行委員会の意気込みと主張と成果を、いきいきと発信いたします。(編集部)

『多文化共生』の地域とまちづくり ～異文化交流プロジェクト実行委員会～

「異質な集団に属する人々が、互いの違いを認め、対等な関係を築きながら共に生きていくこと」と定義される「共生」という概念が地域レベルでも広まっています。グローバル化により外国人の定住化が進み、国際結婚や

特集

収穫祭文化の出会い広がる輪

～楽しさいっぱい！夢いっぱい！！～

読み応えのあるコラムが自慢！



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今月は異文化交流実行陰火委です。



文化の森でつながっていく、育っていくそんな人たちをご紹介します。今月は大森を元気で魅力的なまちにしたいと活動する「大森まちづくりカフェ」です。

ここに花あり おおた花百景

立派な花壇でなくても良いから街を歩いているときに癒されるスポットをご紹介します。今月は「大倉山公園」をご紹介します。

第2回 フォレストメイツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

2006年上期 企画実施報告

2006年の上期に行われた企画写真でご紹介します。皆さんの活躍具合が良く伝わると良いのですが

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森側でもあり

楽しいイベントがたくさん！10月～12月も予想に反した皆さんのイベントです。オススメはもちろん11/3～4の文化の森「収穫祭」です。2日間になって分かりやすくパワーアップの収穫祭に是非お越し下さい。

文化の森について アクセス&MAP

日本以外のルーツをもつ子どもや日本国籍取得者も増えていることがその背景にあるからです。

異文化交流実行委員会は、今春、この多様化し多文化化が進む社会の現実に対応して実行委員会の活動の理念・目的を明文化しました。それは「異なる文化や価値観をもつ人々との交流や異文化理解の機会を提供する事業の企画・実施を通して『多文化共生』の地域づくり、まちづくりの実現に協力する」というものです。



ブルガリアの歌とダンスの交流

「文化の森」を拠点とする異文化交流実行委員会でさまざまなアイデアや提案を出し合い、楽しみながら上記目的に添う企画作りと運営に参画してみませんか。みなさんの企画に対する要望、希望も期待しています。

I. 異文化交流実行委員会の理念・目的

1. 大田文化の森を拠点とする「文化活動の活性化や新たな文化の創造」を目的として、異なる文化や価値観をもつ人々と交流する場や異文化理解の機会を提供する事業の企画・運営を行う。
2. グローバル化に伴う社会の変化に対応して、異文化理解を深めることで「多文化共生」の地域づくり、まちづくりの実現に協力する。

II. 異文化実行委員会は上の目的を達成するために主に次のような活動を行う。

1. 異文化の紹介事業企画・運営(異文化の受信・理解)
2. 自文化の紹介事業企画・運営(自文化の発信)
3. 地域在住外国人との交流活動
4. 地域在住外国人への支援的活動
5. その他異文化交流実行委員会の理念と目的にあう必要な活動

(2006年4月20日制定)

文化プレーヤー(異文化交流実行委員) 土岐啓子

10月～11月 運営協議会【会議】スケジュール

※問い合わせは月～金(9:00～18:00)の間に願います。

■文化会議(毎月第1・3金曜日)19:00～21:00(第2集会室)

10月6日・20日、11月17日 * 文化会議は、運営協議会の最高議決機関で公開です。いつでも傍聴できます。

■役員会(文化会議のある週の火曜日)13:30～15:00(講師控室) 10月3日・17日、11月14日・28日

■実行委員会

●芸術事業プロジェクト(第4金曜日19:00～21:00)

10月27日、11月24日

●誰でも楽しめるプロジェクト(第1月曜日19:00～21:00)

10月2日、11月6日

●子ども・若者たちのプロジェクト(第2金曜日13:30～15:30)

10月13日、11月10日

●まちづくりプロジェクト(第1木曜日10:00～12:00)

10月5日、11月2日

●異文化交流プロジェクト(第3木曜日18:30～20:30)

10月19日、11月16日

●サロン交流会プロジェクト(火曜日19:00～21:00)

10月24日、11月7日

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

申し込み・問合せ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.21Web版

2006年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:bunkanomori@nifty.com
[大田文化の森運営協議会Webサイト](#)

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります

おおた文化の森

文化の森 育ち

文化の森は世界の森

木は森を育て、森は木を育てます。
文化の森がスタートして5年以上、何百の企画が実行されています。
文化の森は大田区民文化のベースキャンプです。
文化の森という場を、一つの接点として生まれ、かつ、育ったグループや仲間の活動をご紹介します。
文化の森が、足がかりの一つとして、広く利用され、次々と何処かで第二第三の文化の森ワールドが展開されていくことを期待します。(編集部)

大森まちづくりカフェ

大田文化の森は、さまざまな「木々」(ひと)が会い、持ち前の得意技を発揮してつながりあい、「森」(コミュニティ)が生まれる場所であるように感じています。情報紙発行やイベント企画を通じて、大森をもっと元気で魅力的なまちにしたいと活動を続ける私たち「大森まちづくりカフェ」もまた、文化の森で出会い生まれたちいさな「森」です。
きっかけは2002年の運営協議会主催「第1回まちづくりコーディネーター養成講座」。「大森再発見 みんなで大森マップをつくろう」をテーマに、班にわかれてまちを歩き、感じたことをそれぞれ地図にして収穫祭で発表するというプログラムでした。
講師の山田清さんが講座の中で目標としていたのはふたつ。
ワークショップの運営方法やまちの魅力を伝える表現方法を身につけること、また今回学んだことをそれぞれが自分の地域に持ち帰り、多くの人に伝えることでした。
収穫祭の発表での手ごたえが、講座の目標にたがわぬ「まちづくり」の体現を受講生に自覚させたのかもしれない。駅や区庁舎での成果発表、次なる「まちづくりコーディネーター養成講座」の企画と、連鎖的に活動を生みました。まちを共通の関心事として、ひとりの「思いつき」が、みんなの得意技でどんどん実現していく楽しさ。そんな熱気を継続的な活動にしようとしたのが、「大森まちづくりカフェ」です。

「まちづくりコーディネーター養成講座」も、「大森まちづくりカフェ」が結成された2004年からは運営協議会との共同主催で毎年実施しています。2004年は大森駅前の放置自転車問題を、自転車を使いたくなる「まちの特徴」ととらえ、「人とまちと自転車の心地よい関係」を探るシンポジウムを実施しました。2005年には「自分のまちの観光ポスターをつくろう」をテーマに、地元のプロにキャ



放置自転車問題に取り組みました

コピーや写真などの表現を学びながら、まちの新たな魅力を発見しました。今年は防犯をテーマに、地域での防犯に取り組む団体に学びながら、「地域安全マップ」をつくるワークショップを開催しました。
私も当初は仕事の一環として、取材とネットワークづくりにと「下心たっぷり」で講座に参加したはずが、夢中になっているうちに「森」に深く迷いこみ？今ではすっかり「森の住人」です。だれでも、飛び込むきっかけさえあれば、そこに仲間がいて、お互いの経験や得意技を認め合ったり、さらに広めたりするすが生まれる「森」。大田文化の森が今後もそんな場所であることを願っています。

文化プレーヤー 高田あや

特集

収穫祭文化の出会い広がる輪

～楽しさいっぱい！夢いっぱい！！～

読み応えのあるコラムが自慢！

元氣印 文化プレーヤー

文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今月は福野幸雄さんです。

実行委員会 いざいざ

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今月は異文化交流実行陸火委です。

ここに花あり おおた花百景

立派な花壇でなくても良いから街を歩いているときに癒されるスポットをご紹介します。今月は「大倉山公園」をご紹介します。

第2回 フォレストメーツ チクリ筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

2006年上期 企画実施報告

2006年の上期に行われた企画写真でご紹介します。皆さんの活躍具合が良く伝わると良いのですが

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森側でもあり

楽しいイベントがたくさん！10月～12月も予想に反したくさんのイベントです。オススメはもちろん11/3～4の文化の森「収穫祭」です。2日間になって分かりやすくパワーアップの収穫祭に是非お越し下さい。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどをご紹介します。

「ファンタジーの森」誕生は、 NPOフォレストの産声

●抱卵(ほうらん)

05年1月14日。「音読の勉強会」は9名の受講生で始まった。7回の講座のあと数名で、運営協議会「子ども若者プロジェクト」の中に「音読の会」を結成、現在は21名で研鑽中。

●胎動(たいどう)

06年4月。毎月第3土曜日の午前、NPOフォレストの事業として「ファンタジーの森」を始める。絵本読みと物語の連続口演だ。初めのうちはまばらな客足、いろいろ曲折もあったが、次第に家族連れのはずは増え活動も定着。継続している。

●卒啄(そつたく)

06年6月17日。口演のあと馬込第二小学校のPTAから、授業として出張をという要望が、突然きた。急遽、7月3日の午後、馬込第二小学校にボランティア・メンバー10人ほどが訪れ、1年生とPTAを前に「絵本のレストラン」の出前授業を行い、好評を得た。こうした活動は、今後地域への文化発信事業のモデルとして、プロモートしてゆくつもりだ。

●巢立(すだち)

06年8月19日(土)午後。文化の森5階での「ファンタジーの森・スペシャル」は、NPOフォレストの“羽ばたき”でもあった。狙いは“日本語の音の復権”だ。

肉声表現のパレードは、「絵本のレストラン」に始まり、客演のワンダーアストライアの音楽劇が花を添える。手話のドラえもんや、地球っ子広場の「魔法学校のスタンプラリー」を挟み、朝之助さんの軽妙な司会と小咄が肩の力をほぐす。詩吟、素話、ファンタ爺さんの「天馬と少年」口演まで、一気に4時間。多くのボランティアのご協力で盛り上がる。打出



魔法学校のスタンプラリー

しのハーモニカを聞きながらも、しばし席を立つ人がいない。茅ヶ崎からきた小学校の先生は、こんな感想をくれた。

「『ファンタジーの森』は、様々な年代の方々の、熱い思い、創意工夫、ご努力が結集されて圧巻でした。長時間にもかかわらず子どもたちが存分に楽しみ、安心して子ども本来の姿を出していました。そこに大きな愛があり、子どもたちを包み込んでいた。子どもたちも、それを深いところで感じ取っていたのでしょう。皆さんの、子どもを見る温かな目が、今も心に焼き付いています。言葉の持つ力は、たくさんの文化芸能を生み出し、そして今後も何かを生み育んでいく無限の可能性を持つものであることを、メッセージとして包括しているように感じさせられた時間でした」

感謝・感謝です！

運営委員 塚越恒爾

申し込み・問合せ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.21Web版

2006年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail: bunkanomori@nifty.com
[大田文化の森運営協議会Webサイト](#)

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります



ここに花あり

おおた
花百景

巨大なガーデンや立派な花畑でなくてもよい。街を往くとき、ふっと思いが浮かんだり、はっと気がつくスポットが沢山あるはず。そこに花があれば楽しめばよい。なければ植える方法がないか考え実行できるかもしれない。こんなスポットが百景もできれば、街が華やき、人々が甦る。一昔前、群馬の市民楽団が草の根から成長して「ここに泉あり」と評されたことがあった。このシリーズは、区民の皆様の推薦スポット。ご連絡を歓迎します。(編集部)

馬込文士村を偲ばせる公園「大倉山公園」に

馬込文士村を散策する人が年々増えてきた。大森駅から小道を通り山王の山を越えそして坂を下り環七の谷を抜けると南馬込の住宅地にあたる。すぐに、こんもりとした緑豊かな小高い丘の公園があり、この公園を大倉山公園といい、その両脇に2本の長い長い坂がある。馬込の文士達はこの坂をよく通って大森駅に向かった。宇野千代、萩原朔太郎、室生犀星らの肉声が聞こえてくるような坂である。



萩の花のトンネル

その昔、その丘の入り口には大きな屋敷があり、目前には山王の山が望め右手には海が見える景勝の地であった。残念ながら戦時中、焼夷弾によって焼け落ちてしまった。戦後、残骸に草木が繁り子ども達の絶好の遊び場となった。外人山と呼んで当時の子どもはたくましく広い敷地を駆けずり廻って遊んだそうだ。その後、大田区が買い入れ区の公園になった。大木が多く屋間からうっそう

としているため誰も近寄らなくなってしまう、非行のたまり場になると当時の父母たちの心配の種になっていた。

約10年程前からこの緑豊かな公園を明るく皆が憩える公園にしたいと地元のメンバーが花を植え始めた。当時の公園課の協力もあり、レンガを積んで花壇を作り、この近くに住んでいた萩原朔太郎に因んで萩の苗を数十本植樹した。

現在もコスモスやひまわりそして立ち葵等を育てているが、広大な面積と人手の無さに手が行き届かず、自主運営

特集

収穫祭文化の出会い広がる輪

～楽しさいっぱい！夢いっぱい！！～

読み応えのあるコラムが自慢！



文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

運営協議会委員の志

「私の文化の森」

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今月は福野幸雄さんです。



文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今月は異文化交流実行陸火委です。



文化の森でつながっていく、育っていくそんな人たちをご紹介します。今月は大森を元気で魅力的なまちにしたいと活動する「大森まちづくりカフェ」です。

第2回 フォレストメイツ チクリ筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

2006年上期 企画実施報告

2006年の上期に行われた企画写真でご紹介します。皆さんの活躍具合が良く伝わると良いのですが

文化の森イベントスケジュール



楽しいイベントがたくさん！10月～12月も予想に反した皆さんのイベントです。オススメはもちろん11/3～4の文化の森「収穫祭」です。2日間になって分かりやすくパワーアップの収穫祭に是非お越し下さい。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを

にも踏み出せず、細々と四季折々の花を植え続けている。

公園の見直しが叫ばれている昨今、馬込文士村の中心にある景観の優れたこの公園を馬込文士村散策の休憩地点として文士を偲ぶ公園にできないものだろうか？例えば文士にゆかりの木を植えたり、句碑等を建てたり・・・周辺の公園も含めて公園の名前(別名で文士の名前)を付けてみたり・・・きっと文士村散策の満足度が増すことだろう。

[→周辺地図はこちら](#)



往く人を和ませる小さな花壇(山王4丁目)

文化プレーヤー 矢野マサ子

紹介しています。

申し込み・問合せ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

第2回 フォレストメーツ チクリ一筆



<文化の森将来構想懇談会に参加して>
イメージどおり！？大田文化の“森”

大田文化の森という名に、街が文化の香りでココロいっぱいになる感じを描いていた。懇談会に参加する度、ハコの中のことだけがイメージされていく。大田の“街”に存在する“森”なのに街と共に呼吸していないこの空気感。何だか息苦しい。

大田のまちを舞台に、多くの関わりを創るスタイルでメセナ活動を推進していると、面倒なことがてんこ盛りになる。しかし、ムダに面倒な事ほど重要で、それを義務感や使命感に縛られず楽しんでる人々が地域の力を生みだしている。そんな中において

思う、“森”が呼吸すればするほど大田の“街”はもっと元気にもっと素敵になると・・・。期待しています！大田“文化のてんこ森”！

NPO大田まちづくり芸術支援協会事務局 米川雅子

NPO大田まちづくり芸術支援協会事務局 米川雅子

大田文化の森Vol.21Web版

2006年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail: bunkanomori@nifty.com
[大田文化の森運営協議会Webサイト](#)

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります



006年上期企画実施報告

2006年の上期に行われた企画写真をご紹介します。
皆さんの活躍具合が良く伝わると良いのですが



芸術事業プロジェクト
『暮らしの中のアート・七夕しませんか』
『日本の生活文化の中には多くのアートが含まれています。』



異文化交流プロジェクト
『山梨県の郷土料理交流講習会』平成18年6月11日(日)
『一般区民の他にタイ、ベトナム、韓国出身者が参加。山梨県の郷土料理「ほうとう」と花巻寿司を作り、交流を行った』



文化の森サロン交流会
平成18年7月29日(土)
『歌あり笑いあり、手足も動かし癒しの交流！！』



子ども若者プロジェクト
『七夕を3倍楽しもう！』
平成18年6月25日(日)
『お琴のレクチャー、七夕飾り、ゆかたの着付け、茶道など楽しみました』

特集

収穫祭文化の出会い広がる輪

～楽しさいっぱい！夢いっぱい！！～

読み応えのあるコラムが自慢！

元気印 文化プレーヤー

文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

運営協議会委員の志

「私の文化の森」

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今月は福野幸雄さんです。

実行委員会いきいき

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今月は異文化交流実行陰火委です。

文化の森育ち

文化の森でつながっていく、育っていくそんな人たちをご紹介します。今月は大森を元気で魅力的なまちにしたいと活動する「大森まちづくりカフェ」です。

ここに花あり おおた花百景

立派な花壇でなくても良いから街を歩いているときに癒されるスポットをご紹介します。今月は「大倉山公園」をご紹介します。

第2回 フォレストメイツ チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森 個でもあり

楽しいイベントがたくさん！10月～12月も予想に反した皆さんのイベントです。オススメはもちろん11/3～4の文化の森「収穫祭」です。2日間になって分かりやすくパワーアップの収穫祭に是非お越し下さい。



まちづくりプロジェクト
「文化の森ガーデニング講習会」平成18年5月14日(日)
『ガーデニング・ハーブの寄せ植えを楽しむ!!』



公募企画「ママと一緒に音遊び！」
平成18年5月12、19、16日、6月19、16、23日
『わーい!!リズムにのって1・2・3』

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどをご紹介します。

申し込み・問合せ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。



「カラオケ・盆踊り大会」
平成18年8月3日(金)4日(土)
『地域の方々との楽しい交流のひととき』



誰でも楽しめるプロジェクト
毎月第四水曜日
『いつも元気な「森のこだま合唱団」のみなさん』

大田文化の森Vol.21Web版

2006年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:bunkanomori@nifty.com
[大田文化の森運営協議会Webサイト](#)

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります

おおた文化の森



文化の森 イベント情報 何でもあり

楽しいイベントがたくさん！10月～12月も予想に反したたくさんのイベントです。
オススメはもちろん11/3～4の文化の森「収穫祭」です。
2日間になって分かりやすくパワーアップの収穫祭に是非お越し下さい。

楽しいイベントが一杯！ ホール、多目的室、広場等で行われるイベント

■ やすらぎの名曲コンサート

懐かしく心いやされる名曲の数々を歌・ヴァイオリン・ピアノで演奏。だれにでも親しんでいただけるコンサート
□開催日時：10月20日(金)14:00～ □会場：大田文化の森ホール
□参加費：無料 □申込：10月6日必着(参加人数・氏名を明記)

■ 気軽にオペラ～オペラとワインと世界遺産

有名なアリア、歌曲とレクチャーを楽しむサロンコンサート。休憩時間にワインまたはソフトドリンク付
□開催日時：11月2日(木)19:00～ □会場：5階多目的室 □チケット：2,000円、大田文化の森にて発売中(未就学児不可)

■ 大田文化の森「収穫祭」

秋の全館イベント。ホールでは楽器演奏、きものの着装、集会棟ではミニショップ、小物の製作、模擬店等、広場では踊りなどの催しがいっぱい！
□1日目：11月3日(祝)9:30～ ホールと広場でのイベント
□2日目：11月4日(土)9:30(飲食関係は10:00)～ 集会棟と広場でのイベント尚、14日(土)は、18:00～多目的室で交流会があります。参加費は300円(どなたでも可)。イベントは両日とも参加無料
※詳細は[こちら](#)をご覧ください

■ 大田文化の森落語会季節寄席<冬>

500円玉で楽しめる落語会「季節寄席」。出演は、春風亭朝之助他。演目は「千早振る」他1席
□開催日時：12月2日(土)15:00～18:00 □会場：5階多目的室 □チケット：前売500円、当日700円。大田文化の森にて11月1日10:00から発売(未就学児不可)

■ アストル カルテット「室内楽のひと時」

シューベルトの「鱒」「ロザムンデ」を演奏。ヴィオラはリチャード エレジーノ
□開催日時：12月17日(日)15:00～17:00 □会場：大田文化の森ホール □チケット：2,500円、大田文化の森にて10月17日10:00から発売

■ 大田文化の森合唱団演奏会

1年間の練習成果を発表する演奏会。演奏曲目は童謡メドレー「いつの日か」、ラインベルガー作曲「ミサ曲」他
□開催日時：12月23日(祝・土)14:00～16:00 □会場：大田文化の森ホール □チケット：2,000円、大田文化の森にて10月23日10:00から発売

体験してみよう！ 日頃なかなか体験できない貴重なイベント

■ 親子でリースパンに挑戦！！

パンについて勉強しながら、手ごねでチャレンジ。発酵を待つ間にクリスマスの素敵なお話を聞きながら、楽しいパンづくり
□開催日時：12月3日(日)9:30～12:00 □会場：3階調理室 □定員：抽選で28名(小学1

特集

収穫祭 文化の出会い広がる輪

～楽しさいっぱい！ 夢いっぱい！！～

読み応えのあるコラムが自慢！

元氣印 文化プレーヤー

文化の森で活躍でのボランティア活動のご案内です。今まで興味はあったけど何をするのか分からなかった方、是非読んでみてください。

運営協議会委員の志

「私の」文化の森

文化の森運営協議会委員の方に、志を語っていただきました。今月は福野幸雄さんです。

実行委員会 いぎいぎ

文化の森で活躍している実行委員会をご紹介します。今月は異文化交流実行陸火委です。

文化の森 育ち

文化の森でつながっていく、育っていくそんな人たちをご紹介します。今月は大森を元気で魅力的なまちにしたいと活動する「大森まちづくりカフェ」です。

ここに花あり

おおた 花百景

立派な花壇でなくても良いから街を歩いているときに癒されるスポットをご紹介します。今月は「大倉山公園」をご紹介します。

第2回 フォレストメイツ

チクリ一筆

外部有識者の方に文化の森での活動に対するコメントや期待を語っていただきました。辛口のコメントも飛び出します。

2006年上期 企画実施報告

2006年の上期に行われた企画写真でご紹介します。皆さんの活躍具合が良く伝わると良いのですが

文化の森 イベントスケジュール

～3年生の親子14組) □参加費:500円 □申込:11月20日必着

■フィンランドの料理交流講習会

フィンランド出身の調理師を招き、家庭で味わうことができる料理を作り、参加者と一緒に交流を図る

□開催日時:11月19日(日)10:00～14:00 □会場:3階調理室・第1集会室 □定員:抽選で22名(中学生以上) □参加費:1,000円 □申込:11月6日必着

■文化の森ガーデニング講習会(第2回)

ガーデニングの楽しさ、育てることの喜びを一人でも多くの区民に体験してもらい、やさしい環境作りにも参加することができる講習会

□開催日時:12月3日(日)10:00～12:00 □会場:3階工芸室 □定員:抽選で30名 □参加費:2,000円 □申込:11月24日必着

■日本赤十字社東京都支部 幼児安全法講習会

こどもに起こりやすい事故の予防と応急手当を行う一般向けの講習会

□開催日時:12月7日(木)13:15～16:15 □会場:4階第3集会室 □定員:抽選で20名(15歳以上) □参加費:1,000円(教材費) □申込:11月24日必着

■日本そば打ち異文化交流講習会

一般区民と異文化交流した国の方々に呼びかけ、日本そば打ちを体験し、食を通して交流を図る

□開催日時:12月10日(日)10:00～14:00 □会場:調理室 □定員:抽選で22名 中学生以上 □参加費:1,000円 □申込:11月27日必着

■京劇ワークショップ

日本の伝統芸能である歌舞伎とも共通点が多々ある京劇。トークと実技、体験を通して楽しく理解を深める

?京劇の歴史、基礎知識、ビデオ鑑賞他

□開催日時:12月8日(金)18:30～21:00 □会場:第3・4集会室 □定員:抽選で40名 □参加費:500円 □申込:11月27日必着

?化粧、音楽、立ち回りなどの体験他 □開催日時:12月16日(土)18:30～21:00 □会場:多目的室 □定員:抽選で40名 □参加費:500円 □申込:11月27日必着

生活・心に役立つ講座 知的好奇心を満足させる魅力あるイベント

■耀く文士村6～馬込文士村ひととき散歩

馬込文士村の文士たちの足跡をたどる講座。第6回は龍子の弟子、高頭信子の講演の後、龍子記念館を訪問

□開催日時:10月22日(日)13:30～15:00 □会場:4階第3・4集会室 □定員:抽選で40名 □参加費:300円 □申込:10月13日必着

■文化ボランティア養成講座I

ボランティアとは何か。文化施設ではどんなことをするのか。その知識と実際を知り、参加の機会を提供する

□開催日時:11月14日・28日、12月5日(各火)19:00～21:00 □会場:4階第2集会室 □定員:抽選で30名 □参加費:1,500円 □申込:10月31日必着

■耀く文士村7～うわさの人をたずねて

馬込文士村の文士たちの足跡をたどる講座。第7回はフレスコ画家大野彩の「フレスコをめぐる旅」

□開催日時:11月19日(日)13:30～15:00 □会場:4階第3・4集会室 □定員:抽選で65名 □参加費:300円 □申込:11月10日必着

■パソコン夢絵手紙展

パソコンを使った作品(夢絵手紙)を身近なアートとして展示します

□開催日時:12月1日(金)～12月3日(日)9:00～17:00 □会場:1階展示コーナー

イベント情報 文化の森 個でもあり

楽しイベントがたくさん!10月～12月も予想に反したたくさんのイベントです。オススメはもちろん11/3～4の文化の森「収穫祭」です。2日間になって分かりやすくパワーアップの収穫祭に是非お越し下さい。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどをご紹介しています。

申し込み・問合せ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.21Web版

2006年10月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 福野幸雄
〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:bunkanomori@nifty.com
[大田文化の森運営協議会Webサイト](http://www.bunkanomori.com)

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります

